

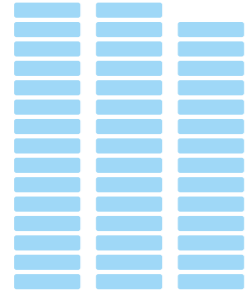
図書館の書庫

図書館にある本や雑誌、CDなどの資料は、普段みなさんが目にしているものだけではありません。通常みなさんが入ることができない図書館の「裏側」である、書庫にも多くの資料が保存されています。

埼玉県立図書館の書庫



書庫(閉架) 約133万冊



開架 約27万冊



書庫のことを「閉架」と呼び、反対にみなさんが普段ご覧になっている閲覧室にある棚を「開架」や「公開」と呼ぶことがあります。埼玉県立図書館では、書庫に約133万冊、開架に約27万冊と、書庫には開架に比べ約5倍の図書が保存されています。各館の内訳は以下のとおりです。

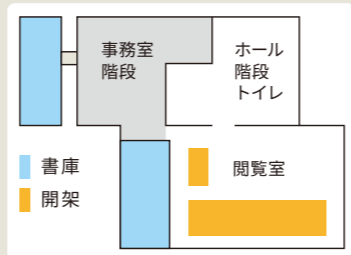
	書庫(閉架)	開架
熊谷図書館	約30万冊	約15万冊
久喜図書館	約48万冊	約12万冊
外部書庫	約55万冊	—

※書庫・開架の図書冊数には、視聴覚資料や、雑誌、障害者サービス用資料の点数を含んでいません。

なぜ書庫に保存するの？

「全部の資料が開架にあったほうが便利では？」と思われるかもしれませんが、今年100周年を迎える埼玉県立図書館では、開館以来、膨大な資料を蓄積してきました。貴重な資料群の劣化を防ぎ後世に引き継ぐため、また利用頻度の低下した資料を書庫に置き、限られた開架スペースを新鮮で利用しやすい状態に保つため、多くの資料を書庫に保存しています。

下の図は、熊谷図書館2階のおおまかな配置図です。



書庫にある貴重書や絵図等を皆様に手軽にご覧いただけるよう、著作権保護期間が満了した資料をデジタル化し「埼玉県立図書館デジタルライブラリー」として公開しています。詳しくは、埼玉県立図書館ウェブサイトをご覧ください。



書庫の資料を利用する

書庫の資料もカウンターで申し込み、利用することができます(一部の資料を除きます)。利用方法について、詳しくは裏表紙をご覧ください。

書庫にある様々な資料



埼玉県に関する資料

全国でも当館にしかない資料も多く、中でも貴重なものは劣化を防ぐため貴重書庫で保存しています。



和装本

日本伝統の方法で製本された江戸時代初期頃からの和装本を、保存に適した中性紙の箱に入れてあります。



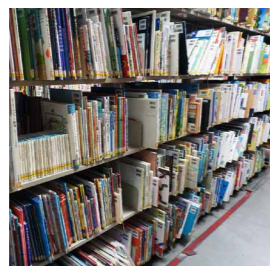
視聴覚資料

レコードやカセットテープ、CD、DVD、16ミリ映画フィルムなど、計5万点以上所蔵しています。



雑誌

県内の市町村立図書館から移管されたものも含め、計90万冊以上となる豊富な種類の雑誌を所蔵しています。



絵本など

絵本や紙芝居、外国語のこどもの本、小学生新聞、こどもの本の研究書など、幅広く収集・保存しています。



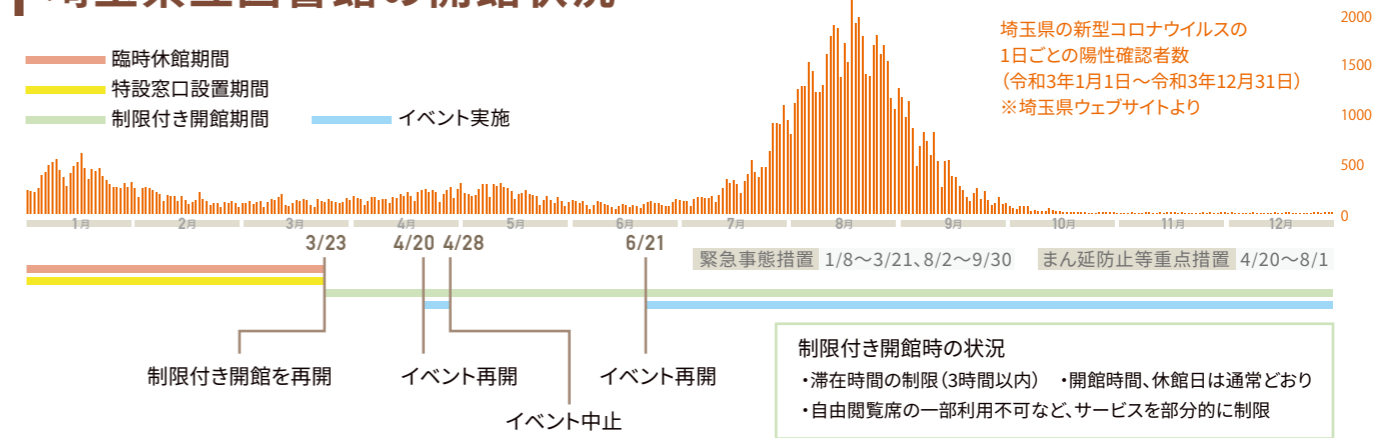
障害者サービス用資料

点字資料や録音資料、LLブック、布絵本を収集・自館で製作し、計6千点以上所蔵しています。

新型コロナウイルスと2021年

(1月～12月)

埼玉県立図書館の開館状況



データで見る新型コロナウイルスの影響

各数値右下の%は、2019年との比較です。各数値は、1月～12月の合計です。また、熊谷図書館、久喜図書館、浦和分室を合計したものです。

	2019年(コロナ前)	2020年	2021年	2020年から若干増加しましたが、臨時休館期間が3か月弱あり、依然大きな減少となっています。
入館者数	315,543人	190,532人 39.6% ↓	195,469人 38.1% ↓	
貸出冊数	一般書 94,273冊 児童書 126,737冊	82,992冊 12.0% ↓ 84,654冊 33.2% ↓	83,068冊 11.9% ↓ 95,597冊 24.6% ↓	一般書はほぼ増減はありません。一方、2020年に大きく減少した児童書は回復傾向です。
WEB予約数	31,504件	44,250件 40.5% ↑	50,904件 61.6% ↑	自宅から行えるWEB予約は、コロナにより利用が大きく増加しました。さらに2021年も増加が続きました。

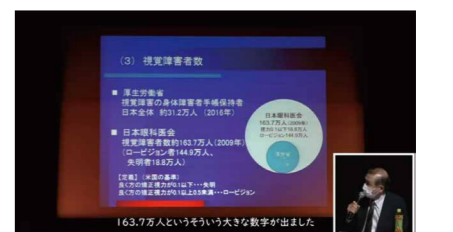
Zoomや動画配信の活用

講座や研修、イベントなどで、Zoomを使用したオンラインでのライブ配信や、動画の後日配信など、コロナに対応した新しい形での事業開催を積極的に行いました。2021年1月から2022年1月までの間、計21の事業でZoomや動画配信などを活用しました。

例えば、「親子ふれあい講座」では、毎月第4水曜日にZoomを使用し、家庭教育アドバイザーによる子育てアドバイスや、てあそび・わらべうたなど親子で楽しむ講座を行っています。文化講座「今こそ、ラジオ!～レトロで最先端～」では、Zoom及びYouTubeでライブ配信を行い、後日、YouTube上でのアーカイブ配信も行いました。「令和3年度読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」では、通常の後日配信動画に加え、字幕を加えた動画も作成し配信しました。また、「図書館と県民のつどい埼玉2021」では、司書のライブ配信番組や、ビブリオバトル、講演、WEB展示など、様々なイベントを全てオンライン開催で実施しました。



「今こそ、ラジオ!～レトロで最先端～」YouTubeアーカイブ配信



「令和3年度読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」字幕を加えた後日配信動画